

●該当事例について

○貴保育所において、この3年半(平成14年度～平成17年1月末)で新たに虐待が疑われる事例に遭遇したことがありますか

1. ある 件数 件 人数 人

2. ない

※調査対象期間(平成14年度～平成17年1月末)内で新たに遭遇した事例についてお答えください。調査対象期間以前から対応している事例についてはお答えいただく必要はありません。

※件数は遭遇した事例の総数、人数は当該虐待を受けた生徒の総数です。例えば、遭遇事例1件について、在籍している3人のきょうだい全員が虐待を受けておれば1件、3人、特定の子ども1人が虐待を受けている場合は、1件1人とカウントしてください。

なお、人数はあくまで保育所に在籍している子どもについてですので、例えば小学生の兄と保育所に在籍している妹が虐待を受けているような場合、小学生の兄はカウントせず、在籍している妹のみカウントしてください。

※遭遇事例がない場合は、「調査票Ⅱ 事例調査」にお答えいただく必要はございません。
この場合でも、「調査票Ⅲ 意識調査」「調査票Ⅳ ビネット調査」にはお答えください。

調査票I

幼稚園

学校コード

施設の属性および虐待事例への遭遇の有無

※全ての施設においてお答えください。

A. 回答者の属性

1. 園長 2. 教頭（副園長） 3. 主任 4. 常勤教諭 5. 常勤助教諭
 6. 常勤講師 7. 非常勤教諭 8. 非常勤助教諭 9. 非常勤講師
 10. 養護教諭 11. その他（ ）

※回答いただいた方の主たる職種を1つ○で囲んでください。

B. 幼稚園の属性

①. 貴幼稚園について該当する項目の番号を○で囲んでください。

1. 公立 2. 私立

②. 児童数

	3歳	4歳	5歳	6歳	計
男	人	人	人	人	人
女	人	人	人	人	人
計	人	人	人	人	人

③. 教員数

	園長	教頭	主任	教諭	助教諭	講師	養護教諭	計
常勤	人	人	人	人	人	人	人	人
非常勤	人	人	人	人	人	人	人	人
計	人	人	人	人	人	人	人	人

④. 次の児童福祉施設から通所している子どもがいますか。

[いくつでも○]

1. 児童養護施設 → 児童数 人
 2. 情緒障害児短期治療施設 → 児童数 人
 3. 存在しない
 4. わからない

●該当事例について

○貴幼稚園において、この3年半(平成14年度～平成17年1月末)で新たに虐待が疑われる事例に遭遇したことがありますか

1. ある 件数 件 人数 人
2. ない

※調査対象期間(平成14年度～平成17年1月末)内で新たに遭遇した事例についてお答えください。調査対象期間以前から対応している事例についてはお答えいただく必要はありません。

※件数は遭遇した事例の総数、人数は当該虐待を受けた生徒の総数です。例えば、遭遇事例1件について、在籍している3人のきょうだい全員が虐待を受けておれば1件、3人、特定の子ども1人が虐待を受けている場合は、1件1人とカウントしてください。

なお、人数はあくまで在園している子どもについてですので、例えば小学生の兄と在園している妹が虐待を受けているような場合、兄はカウントせず、在園している妹のみカウントしてください。

※遭遇事例がない場合は、「調査票Ⅱ 事例調査」にお答えいただく必要はありません。この場合でも、「調査票Ⅲ 意識調査」「調査票Ⅳ ビネット調査」にはお答えください。

調査票I

小学校

学校コード

施設の属性および虐待事例への遭遇の有無

※全ての施設においてお答えください。

A. 回答者の属性

1. 校長 2. 教頭 3. 学年主任 4. 学年担任 5. 生徒指導担当教諭
6. 養護教諭 7. スクールカウンセラー 8. その他 ()

B. 学校の属性

①. 生徒数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
男	人	人	人	人	人	人	人
女	人	人	人	人	人	人	人
計	人	人	人	人	人	人	人

②. 教員数

人

※スクールカウンセラーは除いてください。

③. 当該校区に次の児童福祉施設が存在しますか。

[いくつでも○]

1. 児童養護施設 → 施設数 所 生徒数 人
2. 情緒障害児短期治療施設 → 施設数 所 生徒数 人
3. 存在しない
4. わからない

※生徒数…当該施設から通っている生徒数

●該当事例について

○現任校において、この3年半(平成14年度～平成17年1月末)で新たに虐待が疑われる事例に遭遇したことがありますか

1. ある 件数 件 人数 人
2. ない

※調査対象期間(平成14年度～平成17年1月末)内で新たに遭遇した事例についてお答えください。調査対象期間以前から対応している事例についてはお答えいただく必要はありません。

※件数は遭遇した事例の総数、人数は当該虐待を受けた生徒の総数です。例えば、遭遇事例1件について、在籍している3人のきょうだい全員が虐待を受けておれば1件、3人、特定の子ども1人が虐待を受けている場合は、1件1人とカウントしてください。

なお、人数はあくまで小学校に在籍している子どもについてですので、例えば中学校に在籍している兄と小学生の妹が虐待を受けているような場合、兄はカウントせず、在籍している妹のみカウントしてください。

※遭遇事例がない場合は、「調査票Ⅱ 事例調査」にお答えいただく必要はございません。
この場合でも、「調査票Ⅲ 意識調査」「調査票Ⅳ ビネット調査」にはお答えください。

調査票I

学校コード

中学校

施設の属性および虐待事例への遭遇の有無

※全ての施設においてお答えください。

A. 回答者の属性

1. 校長 2. 教頭 3. 学年主任 4. 学年担任 5. 生徒指導担当教諭
6. 養護教諭 7. スクールカウンセラー 8. その他 ()

B. 学校の属性

①. 生徒数

	1年生	2年生	3年生	計
男	人	人	人	人
女	人	人	人	人
計	人	人	人	人

②. 教員数

人

※スクールカウンセラーは除いてください。

③. 当該校区に次の児童福祉施設が存在しますか。

[いくつでも○]

1. 児童養護施設 → 施設数 所 生徒数 人
2. 情緒障害児短期治療施設 → 施設数 所 生徒数 人

3. 存在しない

※生徒数…当該施設から通っている生徒数

4. わからない

●該当事例について

○現任校において、この3年半(平成14年度～平成17年1月末)で新たに虐待が疑われる事例に遭遇したことがありますか

1. ある 件数 件 人数 人
2. ない

※調査対象期間(平成14年度～平成17年1月末)内で新たに遭遇した事例についてお答えください。調査対象期間以前から対応している事例についてはお答えいただく必要はありません。

※件数は遭遇した事例の総数、人数は当該虐待を受けた生徒の総数です。例えば、遭遇事例1件について、在籍している3人のきょうだい全員が虐待を受けておれば1件、3人、特定の子ども1人が虐待を受けている場合は、1件1人とカウントしてください。

なお、人数はあくまで中学校に在籍している子どもについてですので、例えば中学校に在籍している兄と小学生の妹が虐待を受けているような場合、妹はカウントせず、在籍している兄のみカウントしてください。

※遭遇事例がない場合は、「調査票Ⅱ 事例調査」にお答えいただく必要はありません。
この場合でも、「調査票Ⅲ 意識調査」「調査票Ⅳ ビネット調査」にはお答えください。

調査票I

児童館

(放課後児童健全育成事業実施児童館)

学校コード

施設の属性および虐待事例への遭遇の有無

※全ての施設においてお答えください。

A. 回答者の属性

1. 児童館長 2. 主任 3. 児童厚生員（常勤） 4. 児童厚生員（非常勤）
5. その他（ ）

※回答いただいた方の主たる職種を1つ○で囲んでください。

B. 児童館の属性

①. 貴児童館が該当する項目の番号を○で囲んでください。

1. 公立 2. 私立

②. 放課後児童健全育成事業の対象となっている児童数 (平成17年1月末現在)

	小学校低学年	小学校高学年	中学生	その他	計
男	人	人	人	人	人
女	人	人	人	人	人
計	人	人	人	人	人

③. 放課後児童健全育成事業に従事する職員数

	館長	副所長 主任	児童厚生員 (常勤)	児童厚生員 (非常勤)	その他	計
人数	人	人	人	人	人	人

④. 貴児童館での放課後児童健全育成事業を利用している子どもで、次の児童福祉施設から通所している子どもがいますか。

[いくつでも○]

1. 児童養護施設 → 施設数 カ所 児童数 人
2. 情緒障害児短期治療施設 → 施設数 カ所 児童数 人
3. 存在しない
4. わからない

※児童数…当該施設から通っている児童数

●該当事例について

○貴児童館が実施する放課後児童健全育成事業において、この3年半（平成14年度～平成17年1月末）で新たに虐待が疑われる事例に遭遇したことがありますか

1. ある 件数 件 人数 人
2. ない

※調査対象期間（平成14年度～平成17年1月末）内で新たに遭遇した事例についてお答えください。調査対象期間以前から対応している事例についてはお答えいただく必要はありません。

※件数は遭遇した事例の総数、人数は当該虐待を受けた生徒の総数です。例えば、遭遇事例1件について、放課後児童健全育成事業を利用している3人のきょうだい全員が虐待を受けておれば1件、3人、特定の子ども1人が虐待を受けている場合は、1件1人とカウントしてください。

なお、人数はあくまで放課後児童健全育成事業を利用している子どもについてですので、例えば保育所に入所している妹と本事業を利用している小2の兄が虐待を受けているような場合、本事業を利用していない妹はカウントせず、利用している兄のみカウントしてください。

※遭遇事例がない場合は、「調査票Ⅱ 事例調査」にお答えいただく必要はございません。
この場合でも、「調査票Ⅲ 意識調査」「調査票Ⅳ ビネット調査」にはお答えください。

調査票Ⅱ

保育所

学校コード									
事例番号									

調査票記入要領に基づき、事例番号を必ずご記入ください

事例調査

※別紙調査票Ⅱ「事例調査」記入要領をご参照ください。

- ・「調査票Ⅰ」において、「遭遇事例あり」とお答えいただいた場合は、本調査票の設問にお答えください。
- ・お答えいただく子どもが複数いる場合は、誠に恐れ入りますが、調査票を人数分コピーしていただき、ご記入ください。
- ・複数のきょうだいが虐待を受けている場合は、それぞれの子どもについてお答えください。ただし、この場合、事例番号は同一となります（調査票記入要領をご参照ください）。

問1. 子どもの年齢と性別

年齢 歳 性別 1. 男 2. 女

問2. それはどのような種別の虐待ですか。

※虐待の定義については、記入要領をご参照ください。

①. 主な虐待の種別

〔1つだけ〇〕

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 身体的虐待 | 2. ネグレクト（養育の拒否・怠慢） |
| 3. 性的虐待 | 4. 心理的虐待 |

②. その他の虐待種別

〔いくつでも〇〕

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 身体的虐待 | 2. ネグレクト（養育の拒否・怠慢） |
| 3. 性的虐待 | 4. 心理的虐待 |
| 5. 特になし | |

問3. 最初に誰が虐待を把握されましたか。

〔1つだけ〇〕

- | | | | |
|----------|-------------|-------------------------------------|---------|
| 1. 担当保育士 | 2. 担当以外の保育士 | 3. 主任保育士 | 4. 所長代理 |
| 5. 所長 | 6. 看護職 | 7. その他（具体的に： ） | |

問4. どのような経緯で把握されましたか。

〔いくつでも〇〕

- | | | |
|--------------------------------------|-------------|-------------|
| 1. 児童の身体的様子から | 2. 児童の言動から | 3. 児童本人の話から |
| 4. 児童の登園状況から | 5. 保護者の様子から | 6. きょうだい話から |
| 7. 他の保護者の話から | 8. 他の児童の話から | 9. 他の職員の話から |
| 10. その他（具体的に： ） | | |

問5. 最初に把握した人は、まず誰に相談しましたか。

〔いくつでも〇〕

- | | | | |
|-------------------------------------|---------------|---------------|---------|
| 1. 保育所長 | 2. 担当保育士 | 3. 担当以外の他の保育士 | 4. 所長代理 |
| 5. 主任保育士 | 6. 看護職 | 7. 市町村保育担当課 | |
| 8. その他（具体的に： ） | 9. 誰にも相談しなかった | | |

問6. 保育所内では誰が最終的に情報を集約し、進行管理を行いましたか。

〔1つだけ〇〕

- | | | | |
|----------------------------|----------|-------------------------------------|----------|
| 1. 保育所長 | 2. 所長代理 | 3. 主任保育士 | 4. 担当保育士 |
| 5. 担当以外の他の保育士 | 6. 看護職 | 7. その他（具体的に： ） | |
| 8. 情報を集約し、進行管理を行った人は特になかった | 9. わからない | | |

【1つだけ〇】

- 〔いつでも〇〕

- 〔1つだけ〇〕

- [1つだけ0]

- [いつでもO]

- 〔1つだけ0〕

- 【いつでも〇】

- 〔1つだけ0〕

- 30 —

問9-1-⑥. 通告・連絡・相談先とは主に誰が調整を行いましたか。 [1つだけ○]

1. 保育所長
2. 主任保育士
3. 担当保育士
4. その他（具体的に： ）

問9-1-⑦. 通告・連絡・相談に先立って教育委員会と協議
されましたか。 [1つだけ○]

1. 協議した
2. 協議しなかった

問9-1-⑧. 通告・連絡・相談した後、通告・連絡・相談先との
連携を図りましたか。 [1つだけ○]

1. 連携した
2. 連携しなかった → 問10へお進みください

問9-1-⑧-1. どのような連携を図りましたか。 [いくつでも○]

1. 電話による通告・連絡・相談
2. 関係機関との一度の協議・相談
3. 関係機関との継続的な協議・相談
4. 一緒に保護者に面接した
5. 一緒に児童に面接した
6. 役割分担しながら一体的に対応した
7. その他（具体的に： ）

問9-1-⑧-2. 通告・連絡・相談先とのその後の連携はうまく
いきましたか。 [1つだけ○]

1. うまくいった → 問10へお進みください
2. うまくいかなかった

問9-1-⑧-3. どうして連携がうまくいかなかったとお考えですか。 [いくつでも○]

1. 保育所が忙しかったから
2. 通告・連絡・相談先が忙しかったから
3. 通告・連絡・相談先との連携が期待どおりにならなかったから
4. 対応していた職員の異動があったから
5. 通告・連絡・相談先の職員の異動があったから
6. 通告・連絡・相談先が情報のフィードバックをしなかったから
7. その他（具体的に： ）

問9-2は、問9で「2. 通告・連絡・相談をしなかった」に○を付けた方のみお答えください。

問9-2. 通告・連絡・相談しなかった理由は何ですか。 [3つまで順に記入]
最も重要と思われるものから順に番号を3つご記入ください。

1番	2番	3番

1. 保育所内の対応で可能と判断されたため
2. 虐待であるとの判断に自信が持てなかったから
3. 虐待の程度が軽いと考えられたため
4. 家庭のプライバシーを侵害すると考えたため
5. 守秘義務があるから
6. 保護者との関係が険悪になるおそれがあったから
7. 児童がいやがるのではないかと思ったから
8. 児童にさらなる被害が出るのではないかと思ったから
9. 上司や同僚が通告することに消極的であったから
10. 通告等の手続きが煩わしいと思ったから
11. 通告等の手続きがわからなかったから
12. 通告・連絡・相談してもうまく対応してくれるとは思えなかったため
13. その他（具体的に： ）

問10. 通告・連絡・相談先以外の機関と連携しましたか。 [1つだけ○]

1. 連携した 2. 連携しなかった → 質問は終了です。ありがとうございました。

問10-1. 通告・連絡・相談先以外のどの機関と連携しましたか。 [いくつでも○]

1. 児童相談所 2. 福祉事務所 3. 市町村の保育担当課 4. 保健所
5. 市町村保健センター 6. 医療機関 7. 警察 8. 家庭裁判所
9. 民間虐待防止団体 10. 児童委員 11. 人権擁護委員 12. 教育相談機関
13. 学童保育施設 14. きょうだいが在籍している幼稚園、小学校、中学校
15. その他（具体的に： _____）

問10-2. どのような連携を図りましたか。 [いくつでも○]

1. 電話による通告・連絡・相談 2. 関係機関との一度の協議・相談
3. 関係機関との継続的な協議・相談 4. 一緒に保護者に面接した
5. 一緒に児童に面接した 6. 役割分担しながら一体的に対応した
7. その他（具体的に： _____）

問10-3. 連携はうまくいきましたか。 [1つだけ○]

1. うまくいった
2. うまくいった部分もある
3. うまくいかなかった

問10-3-1. うまくいったと思われる理由は何ですか。 [いくつでも○]

1. 子どもの行動への具体的な対応策が得られた
2. 子どもが保護された
3. 家庭への具体的な対応策が得られた
4. 保護者の態度に具体的な変化が見られた
5. 専門的なアドバイスが得られた
6. 職務上の負担が軽減された
7. 精神的なサポートを得ることができた
8. その他（具体的に： _____）

問10-3-2. どうして連携がうまくいかなかったとお考えですか。 [いくつでも○]

1. 虐待やその緊急度に対する認識をめぐって意見の相違があったから
2. 連携先機関が具体的に動いてくれなかったから
3. 多忙なため連携する時間がなかったから
4. こちらの望む対応と連携先の対応がずれたから
5. 連携先がその後の動きなどを知らせてくれなかったから
6. 連携先から他の機関を紹介されたから
7. 連携先の担当者が異動して関与が中断したから
8. 連携の核になる機関がなく、その後疎遠になってしまったから
9. 連携することに上司や同僚の理解、協力を得ることが困難であったから
10. 保育所全体の雰囲気が悪くなったから
11. 子どもや保護者などの状況に具体的な改善が見られなかったから
12. 連携を図る前に問題が解決されてしまった
13. その他（具体的に： _____）

質問は以上で終了です。ご協力、誠にありがとうございました。

調査票Ⅱ

幼稚園

学校コード									
事例番号									

調査票記入要領に基づき、事例番号を必ずご記入ください

事例調査

※別紙調査票Ⅱ「事例調査」記入要領をご参照ください。

- ・「調査票Ⅰ」において、「遭遇事例あり」とお答えいただいた場合は、本調査票の設問にお答えください。
- ・お答えいただく子どもが複数いる場合は、誠に恐れ入りますが、調査票を人数分コピーしていただき、ご記入ください。
- ・複数のきょうだいが虐待を受けている場合は、それぞれの子どもについてお答えください。ただし、この場合、事例番号は同一となります（調査票記入要領をご参照ください）。

問1. 子どもの年齢と性別

年齢 歳 性別 1. 男 2. 女

問2. それはどのような種類の虐待ですか。

※虐待の定義については、記入要領をご参照ください。

①. 主な虐待の種類

〔1つだけ○〕

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 身体的虐待 | 2. ネグレクト（養育の拒否・怠慢） |
| 3. 性的虐待 | 4. 心理的虐待 |

②. その他の虐待種別

〔いくつでも○〕

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 身体的虐待 | 2. ネグレクト（養育の拒否・怠慢） |
| 3. 性的虐待 | 4. 心理的虐待 |
| 5. 特になし | |

問3. 最初に誰が虐待を把握されましたか。

〔1つだけ○〕

- | | | | |
|---------|------------|-------------------------------------|------------|
| 1. 担任教諭 | 2. 担任以外の教諭 | 3. 幼稚園長 | 4. 教頭（副園長） |
| 5. 主任 | 6. 養護教諭 | 7. その他（具体的に： ） | |

※「教諭」には、助教諭、講師も含みます

問4. どのような経緯で把握されましたか。

〔いくつでも○〕

- | | | |
|--------------------------------------|-------------|---------------|
| 1. 園児の身体的様子から | 2. 園児の言動から | 3. 園児本人の話から |
| 4. 園児の登園状況から | 5. 保護者の様子から | 6. きょうだいのお話から |
| 7. 他の保護者の話から | 8. 他の園児の話から | 9. 他の教職員の話から |
| 10. その他（具体的に： ） | | |

問5. 最初に把握した人は、まず誰に相談しましたか。

〔いくつでも○〕

- | | | | |
|---------------|--------------|-------------------------------------|------------|
| 1. 幼稚園長 | 2. 教頭（副園長） | 3. 担任教諭 | 4. 担任以外の教諭 |
| 5. 主任 | 6. 区市町村教育委員会 | 7. その他（具体的に： ） | |
| 8. 誰にも相談しなかった | | | |

※「教諭」には、助教諭、講師も含みます

問6. 幼稚園内では誰が最終的に情報を集約し、進行管理を行いましたか。

〔1つだけ○〕

- | | | | | |
|-----------------------------|-------------------------------------|-------|---------|---------|
| 1. 幼稚園長 | 2. 教頭（副園長） | 3. 主任 | 4. 担任教諭 | 5. 養護教諭 |
| 6. 担任以外の教諭 | 7. その他（具体的に： ） | | | |
| 8. 情報を集約し、進行管理を行った人は特にいなかった | 9. わからない | | | |

※「教諭」には、助教諭、講師も含みます

【1つだけ〇】

- 問8. 問7の検討または決定の内容は何ですか。

[いつでもO]

- 問9. 児童相談所や福祉事務所に通告又は連絡又は相談をしましたか。

【1つだけ〇】

- 問9-1-①. 通告・連絡・相談時点で虐待を確信していましたか。

[1つだけ0]

- 問9-1-②. 通告・連絡・相談先はどこでしたか。

[いつでも○]

- 問9-1-③. どのような立場で通告・連絡・相談をしましたか。

〔1つだけ〇〕

- 問9-1-④. どのような形式で通告・通告・相談をしましたか。

[いつでもO]

- 問9-1-⑤. 虐待を疑ってから他の機関に通告・連絡・相談するまで
どれくらい時間がかかりましたか。

[1つだけ0]

- 34 —

問9-1-⑥. 通告・連絡・相談先とは主に誰が調整を行いましたか。 [1つだけ○]

1. 幼稚園長 2. 教頭（副園長） 3. 主任 4. 担任教諭
5. 養護教諭 6. その他（具体的に： ）

問9-1-⑦. 通告・連絡・相談に先立って教育委員会と協議
されましたか。 [1つだけ○]

1. 協議した 2. 協議しなかった

問9-1-⑧. 通告・連絡・相談した後、通告・連絡・相談先との
連携を図りましたか。 [1つだけ○]

1. 連携した 2. 連携しなかった → 問10へお進みください

問9-1-⑧-1. どのような連携を図りましたか。 [いくつでも○]

1. 電話による通告・連絡・相談 2. 関係機関との一度の協議・相談
3. 関係機関との継続的な協議・相談 4. 一緒に保護者に面接した
5. 一緒に園児に面接した 6. 役割分担しながら一体的に対応した
7. その他（具体的に： ）

問9-1-⑧-2. 通告・連絡・相談先とのその後の連携はうまく
いきましたか。 [1つだけ○]

1. うまくいった → 問10へお進みください
2. うまくいかなかった

問9-1-⑧-3. どうして連携がうまくいかなかったとお考えですか。 [いくつでも○]

1. 幼稚園が忙しかったから
2. 通告・連絡・相談先が忙しかったから
3. 通告・連絡・相談先との連携が期待どおりにならなかったから
4. 対応していた教員の異動があったから
5. 通告・連絡・相談先の職員の異動があったから
6. 通告・連絡・相談先が情報のフィードバックをしなかったから
7. その他（具体的に： ）

問9-2は、問9で「2. 通告・連絡・相談をしなかった」に○を付けた方のみお答えください。

問9-2. 通告・連絡・相談しなかった理由は何ですか。 [3つまで順に記入]
最も重要と思われるものから順に番号を3つご記入ください。

1番	2番	3番

1. 幼稚園内の対応で可能と判断されたため
2. 虐待であるとの判断に自信が持てなかったから
3. 虐待の程度が軽いと考えられたため
4. 家庭のプライバシーを侵害すると思ったため
5. 守秘義務があるから
6. 保護者との関係が険悪になるおそれがあったから
7. 園児がいやがるのではないと思ったから
8. 園児にさらなる被害が出るのではないと思ったから
9. 上司や同僚が通告することに消極的であったから
10. 通告等の手続きが煩わしいと思ったから
11. 通告等の手続きがわからなかったから
12. 通告・連絡・相談してもうまく対応してくれるとは思えなかったため
13. その他（具体的に： ）

問10. 通告・連絡・相談先以外の機関と連携しましたか。 [1つだけ○]

1. 連携した 2. 連携しなかった → 質問は終了です。ありがとうございました。

問10-1. 通告・連絡・相談先以外のどの機関と連携しましたか。 [いくつでも○]

1. 児童相談所 2. 福祉事務所 3. 市町村教育委員会 4. 保健所
5. 市町村保健センター 6. 医療機関 7. 警察 8. 家庭裁判所
9. 民間虐待防止団体 10. 児童委員 11. 人権擁護委員 12. 都道府県教育委員会
13. きょうだいが在籍している保育所、小学校、中学校
14. その他（具体的に： ）

問10-2. どのような連携を図りましたか。 [いくつでも○]

1. 電話による通告・連絡・相談 2. 関係機関との一度の協議・相談
3. 関係機関との継続的な協議・相談 4. 一緒に保護者に面接した
5. 一緒に園児に面接した 6. 役割分担しながら一体的に対応した
7. その他（具体的に： ）

問10-3. 連携はうまくいきましたか。 [1つだけ○]

1. うまくいった
2. うまくいった部分もある
3. うまくいかなかった

問10-3-1. うまくいったと思われる理由は何ですか。 [いくつでも○]

1. 子どもの行動への具体的な対応策が得られた
2. 子どもが保護された
3. 家庭への具体的な対応策が得られた
4. 保護者の態度に具体的な変化が見られた
5. 専門的なアドバイスが得られた
6. 職務上の負担が軽減された
7. 精神的なサポートを得ることができた
8. その他（具体的に： ）

問10-3-2. どうして連携がうまくいかなかったとお考えですか。 [いくつでも○]

1. 虐待やその緊急度に対する認識をめぐって意見の相違があったから
2. 連携先機関が具体的に動いてくれなかったから
3. 多忙なため連携する時間がなかったから
4. こちらの望む対応と連携先の対応がずれたから
5. 連携先がその後の動きなどを知らせてくれなかったから
6. 連携先から他の機関を紹介されたから
7. 連携先の担当者が異動して関与が中断したから
8. 連携の核になる機関がなく、その後疎遠になってしまったから
9. 連携することに上司や同僚の理解、協力を得ることが困難であったから
10. 幼稚園全体の雰囲気が悪くなったから
11. 子どもや保護者などの状況に具体的な改善が見られなかったから
12. 連携を図る前に問題が解決されてしまった
13. その他（具体的に： ）

質問は以上で終了です。ご協力、誠にありがとうございました。

調査票Ⅱ

小学校

学校コード									
事例番号									

調査票記入要領に基づき、事例番号を必ずご記入ください

事例調査

※別紙調査票Ⅱ「事例調査」記入要領をご参照ください。

- ・「調査票Ⅰ」において、「遭遇事例あり」とお答えいただいた場合は、本調査票の設問にお答えください。
- ・お答えいただく子どもが複数いる場合は、誠に恐れ入りますが、調査票を人数分コピーしていただき、ご記入ください。
- ・複数のきょうだいが虐待を受けている場合は、それぞれの子どもについてお答えください。ただし、この場合、事例番号は同一となります（調査票記入要領をご参照ください）。

問1. 子どもの学年と性別

学年 年生 性別 1. 男 2. 女

問2. それはどのような種類の虐待ですか。

※虐待の定義については、記入要領をご参照ください。

①. 主な虐待の種類

【1つだけ○】

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 身体的虐待 | 2. ネグレクト（養育の拒否・怠慢） |
| 3. 性的虐待 | 4. 心理的虐待 |

②. その他の虐待種別

【いくつでも○】

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. 身体的虐待 | 2. ネグレクト（養育の拒否・怠慢） |
| 3. 性的虐待 | 4. 心理的虐待 |
| 5. 特になし | |

問3. 最初に誰が虐待を把握されましたか。

【1つだけ○】

- | | | | | | |
|---------|---------------|-------------------------------------|---------|-----------|--------------|
| 1. 担任 | 2. 校長 | 3. 教頭 | 4. 学年主任 | 5. 生徒指導主事 | 6. 担任以外の学年担任 |
| 7. 養護教諭 | 8. スクールカウンセラー | 9. その他（具体的に： ） | | | |

問4. どのような経緯で把握されましたか。

【いくつでも○】

- | | | |
|--------------------------------------|-------------|--------------|
| 1. 児童の身体的様子から | 2. 児童の言動から | 3. 児童本人の話から |
| 4. 児童の登校状況から | 5. 保護者の様子から | 6. きょうだいの話から |
| 7. 他の保護者の話から | 8. 他の児童の話から | 9. 他の教職員の話から |
| 10. その他（具体的に： ） | | |

問5. 最初に把握した人は、まず誰に相談しましたか。

【いくつでも○】

- | | | | | |
|----------------|---------------|--------------------------------------|-----------|---------|
| 1. 校長 | 2. 教頭 | 3. 学年主任 | 4. 生徒指導主事 | 5. 養護教諭 |
| 6. 他の学年担任 | 7. スクールカウンセラー | 8. 都道府県教育委員会 | | |
| 9. 区市町村教育委員会 | 10. 教育相談機関 | 11. その他（具体的に： ） | | |
| 12. 誰にも相談しなかった | | | | |

問6. 校内では誰が最終的に情報を集約し、進行管理を行いましたか。

【1つだけ○】

- | | | | | |
|-----------------------------|---------------|-------------------------------------|-----------|---------|
| 1. 校長 | 2. 教頭 | 3. 学年主任 | 4. 生徒指導主事 | 5. 養護教諭 |
| 6. 他の学年担任 | 7. スクールカウンセラー | 8. その他（具体的に： ） | | |
| 9. 情報を集約し、進行管理を行った人は特にいなかった | 10. わからない | | | |

問7. 把握された後、対応策について校内のどのような場で検討または決定を行いましたか。

〔1つだけ○〕

1. 職員会議において対応策を検討または決定した
2. 上司以外の教職員に個別に相談して対応策を検討または決定した
3. 同僚に個別に相談して対応策を検討または決定した
4. その他（具体的に： ）
5. 特に検討または決定を行わなかった

問8. 問7の検討または決定の内容は何ですか。

〔いくつでも○〕

1. 担任が経過を見ることとした
2. 担任が保護者への指導など中心的な対応を行うこととした
3. 担任が児童への指導など中心的な対応を行うこととした
4. スクールカウンセラーが経過を見ることとした
5. スクールカウンセラーが保護者への指導など中心的な対応を行うこととした
6. スクールカウンセラーが児童への指導など中心的な対応を行うこととした
7. 担任以外の教職員（具体的に： ）が経過を見ることとした
8. 担任以外の教職員（具体的に： ）が保護者への指導など中心的な対応を行うこととした
9. 担任以外の教職員（具体的に： ）が児童への指導など中心的な対応を行うこととした
10. 教職員同士で役割分担するなど学校を挙げて経過を見ることとした
11. 教職員同士で役割分担するなど学校を挙げて保護者や児童への指導など積極的な対応を行うこととした
12. 教育委員会に相談することにした
13. 児童相談所に通告・連絡・相談することにした
14. 福祉事務所に相談することにした
15. 警察に相談することにした
16. その他の機関に相談することにした（機関名を具体的に： ）
17. 対応についての方向性は出なかったまたは現在出ていない

問9. 児童相談所や福祉事務所に通告又は連絡又は相談をしましたか。

〔1つだけ○〕

1. 通告・連絡・相談をした
2. 通告・連絡・相談をしなかった → 問9-2へお進みください

問9-1-①. 通告・連絡・相談時点で虐待を確信していましたか。

〔1つだけ○〕

1. 虐待であると確信していた
2. 虐待を疑っていたが、確信はなかった

問9-1-②. 通告・連絡・相談先はどこでしたか。

〔いくつでも○〕

1. 児童相談所
2. 福祉事務所
3. 教育相談機関
4. 市町村の関係課
5. 医療機関
6. 保健所
7. 市町村保健センター
8. 警察
9. 家庭裁判所
10. 民生児童委員
11. 民間虐待防止団体
12. 人権擁護委員
13. 都道府県教育委員会
14. 区市町村教育委員会
15. その他（具体的に： ）

問9-1-③. どのような立場で通告・連絡・相談をしましたか。

〔1つだけ○〕

1. 学校として
2. 担任として
3. 私人として

問9-1-④. どのような形式で通告・連絡・相談をしましたか。

〔いくつでも○〕

1. 文書
2. 面談
3. 電話
4. その他（具体的に： ）

問9-1-⑤. 虐待を疑ってから他の機関に通告・連絡・相談するまでどれくらい時間がかかりましたか。

〔1つだけ○〕

1. 8時間以内
2. 24時間以内
3. 48時間以内
4. 3日以内
5. 1週間以内
6. 3週間以内
7. 1ヵ月以内
8. 1ヵ月以上

問9-1-⑥. 通告・連絡・相談先とは主に誰が調整を行いましたか。 [1つだけ○]

1. 校長 2. 教頭 3. 学年主任 4. 生徒指導主事 5. 担任
6. 養護教諭 7. スクールカウンセラー 8. その他（具体的に： ）

問9-1-⑦. 通告・連絡・相談に先立って教育委員会と協議
されましたか。 [1つだけ○]

1. 協議した 2. 協議しなかった

問9-1-⑧. 通告・連絡・相談した後、通告・連絡・相談先との
連携を図りましたか。 [1つだけ○]

1. 連携した 2. 連携しなかった → 問10へお進みください

問9-1-⑧-1. どのような連携を図りましたか。 [いくつでも○]

1. 電話による通告・連絡・相談 2. 関係機関との一度の協議・相談
3. 関係機関との継続的な協議・相談 4. 一緒に保護者に面接した
5. 一緒に児童に面接した 6. 役割分担しながら一体的に対応した
7. その他（具体的に： ）

問9-1-⑧-2. 通告・連絡・相談先とのその後の連携はうまく
いきましたか。 [1つだけ○]

1. うまくいった → 問10へお進みください
2. うまくいかなかった

問9-1-⑧-3. どうして連携がうまくいかなかったとお考えですか。 [いくつでも○]

1. 学校が忙しかったから
2. 通告・連絡・相談先が忙しかったから
3. 通告・連絡・相談先との連携が期待どおりにならなかったから
4. 対応していた教員の異動があったから
5. 通告・連絡・相談先の職員の異動があったから
6. 通告・連絡・相談先が情報のフィードバックをしなかったから
7. その他（具体的に： ）

問9-2は、問9で「2. 通告・連絡・相談をしなかった」に○を付けた方のみお答えください。

問9-2. 通告・連絡・相談しなかった理由は何ですか。 [3つまで順に記入]
最も重要と思われるものから順に番号を3つご記入ください。

1番	2番	3番

1. 校内の対応で可能と判断されたため
2. 虐待であるとの判断に自信が持てなかったから
3. 虐待の程度が軽いと考えられたため
4. 家庭のプライバシーを侵害すると思ったため
5. 守秘義務があるから
6. 保護者との関係が険悪になるおそれがあったから
7. 児童がいやがるのではないかと思ったから
8. 児童にさらなる被害が出るのではないか思ったから
9. 上司や同僚が通告することに消極的であったから
10. 通告等の手続きが煩わしいと思ったから
11. 通告等の手続きがわからなかったから
12. 通告・連絡・相談してもうまく対応してくれるとは思えなかったため
13. その他（具体的に： ）